

みずほCustomer Desk Report 2025/12/22 号(As of 2025/12/19)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	155.86
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	155.59	1.1724	182.58	1.3380	0.6613
SYD-NY High	157.78	1.1737	184.72	1.3393	0.6630
SYD-NY Low	155.52	1.1702	182.41	1.3357	0.6601
NY 5:00 PM	157.75	1.1712	184.72	1.3374	0.6610
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	48,134.89	183.04	日本2年債	1.0900%	0.0300%
NASDAQ	23,307.62	301.26	日本10年債	2.0200%	0.0500%
S&P	6,834.50	59.74	米国2年債	3.4845%	0.0223%
日経平均	49,507.21	505.71	米国5年債	3.6942%	0.0299%
TOPIX	3,383.66	26.77	米国10年債	4.1481%	0.0254%
シカゴ日経先物	50,455.00	1,020.00	独10年債	2.8913%	0.0431%
ロンドンFT	9,897.42	59.65	英10年債	4.5260%	0.0460%
DAX	24,288.40	88.90	豪10年債	4.7575%	0.0175%
ハンセン指数	25,690.53	192.40	USDJPY 1M Vol	7.39%	▲0.13%
上海総合	3,890.45	14.08	USDJPY 3M Vol	8.60%	0.03%
NY金	4,387.30	22.80	USDJPY 6M Vol	9.13%	0.07%
WTI	56.52	0.52	USDJPY 1M 25RR	▲0.55%	Yen Call Over
CRB指数	295.10	1.90	EURJPY 3M Vol	7.27%	▲0.05%
ドルインデックス	98.60	0.17	EURJPY 6M Vol	7.98%	0.07%

東京	東京時間のドル円は155.59レベルでオープン。日銀金融政策決定会合では市場予想通り0.25%の利上げが決定も、声明文からは積極的な利上げ姿勢は確認できず、発表直後ドル円は156円台に上昇。その後植田日銀総裁の会見を控え様子見姿勢などから156円を挟んで方向感なく推移。結局、155.99レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	USDJPYは155.99レベルでオープン。ロンドン市場では、日銀による利上げを消化する動きの中で円が弱含んだ。USDJPYは157.40まで上昇し、その後ニューヨーク市場に引き継がれる際には157.23レベルでクロス。
ニューヨーク	157.24レベルでオープンしたNY市場のドル円は午前中に発表された米12月シカゴ大学消費者マインド指数が下方修正されるも、米株高の展開を背景に円売りが優勢となり、157.60付近まで上昇する。午後とも売りの流れが続き、終盤にかけては157.78まで上値を伸ばし、その後157.75レベルでクロス。一方ユーロドルは、独金利の上昇をきっかけに1.1737まで上昇する場面もあったが、その後は失速し、1.1720付近まで反落。午後は週末を控える中、1.1710付近で動き乏しい推移が続き、1.1712レベルでクロス。

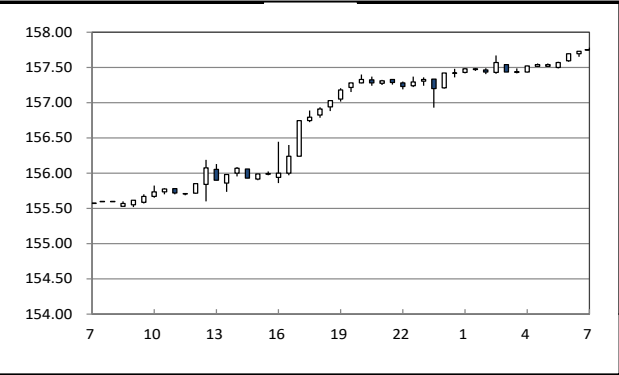
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月19日	08:30	日 全国CPI/コア/コアコア	11月 2.9%/3%/3%	2.9%/3%/3%
	12:19	日 日銀目標金利	19-Dec 0.75%	0.75%
	15:30	日 植田 日銀総裁 講演	中立金利の特定は難しい	
	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	11月 0%/-2.3%	0.1%/-2.2%
	22:30	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	切迫感を個人的には感じていない	
12月20日	00:00	米 中古住宅販売件数	11月 4.13m	4.15m
	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	12月 52.9	53.5
12月21日	20:00	米 ハマック・クリーブランド連銀総裁 講演	利下げ停止が当面の基本シナリオ	

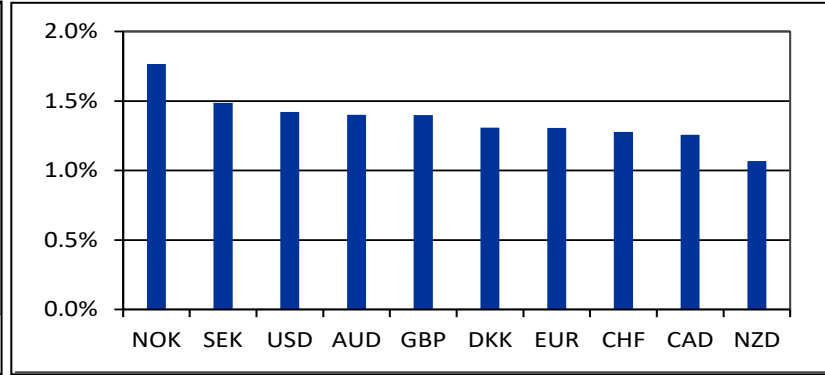
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月22日	16:00	英 GDP(前期比/前年比)・確報	3Q 0.1%/1.3%	0.1%/1.3%
	16:00	英 個人消費(前期比)・確報	3Q 0.2%	0.2%
	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	9月 -0.17	-
		米 住宅着工件数	9月 1328k	1307k
		米 住宅着工件数	10月 -	-
		米 建設許可件数・速報	9月 1350k	1330k
		米 建設許可件数・速報	10月 -	-
		米 住宅着工件数(前月比)	9月 1.6%	-
		米 建設支出(前月比)	9月 0.1%	0.2%
		米 新築住宅販売件数	9月 709k	800k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	156.70-158.50	1.1680-1.1750	183.50-185.00

【マーケット・インプレッション】

先週末のドル円相場は、日銀金融政策決定会合を経て円安が進行。今回の会合では、今月初旬に植田総裁が言及した中立金利の発言を受け、今後の利上げペースやターミナル金利の水準に関する新たな示唆が期待されていたものの、明確な指針は示されず、期待剥落から円売りが優勢となった。年内の重要イベントを通過したことから、本日は日銀会合の結果を消化しながら、落ち着きどころを探る展開となろう。急速に円安が進んだものの、政府・日銀関係者から円安をけん制する発言も出ており、一段の円安を試す材料には乏しい。上値の重さが意識されれば、実需筋の売りや投機筋による利益確定が出やすいと見込まれ、目先は157円台前半が意識される水準となりそう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。